平成27年度定期総会開催

平成27年5月23日（土）大阪市中央区谷町四丁目のホテルプリムローズ大阪において平成27年度支部総会が開催されました。

総会には、会員14名が出席し、国旗に礼・国歌斉唱・物故会員への黙祷で始まりました。三木支部長挨拶に続いて平成26年度事業報告・会計報告・監査報告及び平成27年度事業計画・会計予算について審議し各議案は承認されました。また、事業計画においては、現職予備員への積極的支援及び近傍部隊行事への積極的参加について再確認するとともに、本年度の最大行事である第60回高野山慰霊祭を成功させるべく同志会本部への更なる働きかけと会員各位の積極的参加を参加者全員で確認しました。総会終了後は懇親会に移行しました。

総会参加者の記念写真

懇親会では固い落下傘の絆で結ばれた者同士和やかな雰囲気の中、落下傘の思い出と近況報告について参加者一人一人が披露してゆきました。参加者からは事務局に対する要望も頂戴し、未熟さを露呈し猛省すること然りではありますが、挺身赴難の精神でしっかりと務めさせていただくことを約束いたしました。記念写真に続いて、参加者全員肩を組んで空の神兵を唄い万歳三唱で御開きとなりました。本年の定期総会には皆様ご多数のご出席をお願いします。

昔話に花が咲く懇親会の様子

総会で挨拶をする三木支部長

信太山分会発足

第60回高野山慰霊祭の支援のため習志野から駆け付けた空挺団隊員の慰労会と信太山分会発足のお祝い会を信太山駐屯地にて行いました。空挺団広報室長の蔵原2佐ほか支援隊員の皆様、信太山駐屯地の石川2佐、山根1曹、近畿連合支部から三木支部長、信岡事務局長が参加しました。

分会発足に集結した信太山分会員と空挺団の慰霊祭支援隊員の皆様

平成27年度支部役員会

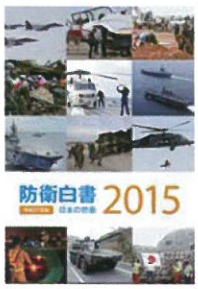
平成27年12月5日（土）ホテルプリムローズ大阪において平成27年度支部役員会を開催しました。役員会では事業活動報告及び役員の一部交代案、会則の一部改正案について審議をしました。

役員会参加者の各位

防衛白書

2015年版公表

防衛省は、7月21日、2015版の防衛白書を公表しました。ダイジェスト版がインターネットに掲載されていますのでご活用の程お願いします。



http://www.mod.go.jp/sp/j/publication/wp/wp2015/sp/index.htm

基幹部隊の見直し

陸上総隊を新編、2個師団および2個旅団を2個機動師団および2個機動旅団に改編、沿岸監視部隊や警備部隊を新編、水陸機動団を新編

区分			現状（平成25年度末）	将来
陸上自衛隊	編成定数		約15万9千人	15万9千人
	常備自衛官定員		約15万1千人	15万1千人
	即応予備自衛官員数		約8千人	8千人
	基幹部隊	機動運用部隊	中央即応集団 1個機甲師団	3個機動師団 4個機動旅団 1個機甲師団 1個空挺団 1個水陸機動団 1個ヘリコプター団
		地域配備部隊	8個師団 6個旅団	5個師団 2個旅団
		地対艦誘導弾部隊	5個地対艦ミサイル連隊	5個地対艦ミサイル連隊
		地対空誘導弾部隊	8個高射特科群／連隊	7個高射特科群／連隊

支部会員紹介

（各方面で活躍されている支部会員を紹介するコーナーです。）

今回は、極真会館奈良支部長の秦貴典氏（基本降下課程第134期群2中所属）を紹介させていただきます。

平成27年9月20日（日）奈良市中央第二道場で開催された、秦氏が実行委員長を務められた「第20回奈良県空手道選手権大会・極真カラテ大仏杯」を、三木支部長、三宅顧問、仲田氏、吉本氏で見学しました。

秦氏の統轄する八個の道場、その他の分支部道場等から約3百名の幼年から壮年、男女の選手が参加し、撃拳を交わす伯仲した試合を真のあたりにし、感動した一日でした。秦氏は「青少年の健全な育成を目指す」を方針として道場生を育成され、その成果が遺憾なく発揮された素晴らしい大会でした。今後益々のご発展とご活躍をお祈りします。

近畿連合支部顧問　三宅久仁夫　記

開会式で挨拶をする秦氏（右端）

左から三木、秦、吉本氏

近畿連合支部会員訃報

関　幸一様（基本8期）
井口仁止様（基本9期）
河田喜彦様（基本15期）
松浦　皓様（基本29期）

謹んでご冥福をお祈りします

編集後記

この度、近畿連合支部の活動状況等を支部会員の皆様にお知らせするために本誌を発行することになりました。年一回の発行を予定しておりますが紙面の充実につきましては皆様のご協力ご支援の程お願いします。